

## 2023 年度テーマ特集「オープンデータに基づく言語研究」への 投稿論文募集のお知らせ

計量国語学会では、2016 年度よりテーマ特集を始めました。2022 年度テーマ特集「文体、ジャンルの特徴をとらえる計量研究」に続き、2023 年度テーマ特集への投稿を募集します。

### テーマ特集タイトル オープンデータに基づく言語研究

**趣旨** 本格的なデータサイエンス時代を迎え、オープンデータの価値・重要性が増す昨今、さまざまな分野でデータのオープン化とその利活用が急速に進められている。言語研究を取り巻く環境においても例外ではなく、オープンデータを利用したディープラーニングによるくずし字解析技術の構築や、テキストマイニングを援用した言語研究などに大きな注目が集まっている。しかしながら、従来から行われてきたテキストデータベースやコーパスを用いた言語研究に更なる興隆が見られる一方で、さまざまな種類のオープンデータが、言語研究への利活用という点において手付かずのまま残されているのも現況の一側面である。今一度、言語研究への利活用に適うオープンデータを掘り起こし、人文情報学や情報処理などの隣接分野における研究手法なども取り入れながら言語研究に適用することは、計量的言語研究の更なる活性化に資するものと考えられる。このような幅広い可能性を念頭に置きつつ、本誌は「オープンデータに基づく言語研究」という特集を組むこととした。なお、「オープンデータ」は本来、目的を問わず誰もが自由に利用・改変・共有できるデータを指すが、今回の特集では、研究利用等のために広く公開されているデータについて、改変禁止や非営利限定利用のものもオープンデータに準ずるものとみなし、対象としたい。本特集では以下のような論文を一般投稿として募集する。

- (1) オープンデータを用いた計量的言語研究
- (2) オープンデータを用い、隣接分野における研究手法を応用した分野横断的研究
- (3) 言語研究への応用が可能なオープンデータの開発に関する研究
- (4) 言語分析に利用できるオープンデータや、これらを活用するためのツールの紹介

### スケジュール

2022 年 3 月 20 日 投稿受付開始

2023 年 3 月 20 日 投稿受付終了

2023 年 12 月 20 日 34 巻 3 号に掲載

(査読で改稿に時間を要した場合、次号以降の掲載になることがあります)

### テーマ特集原稿投稿宛先 [submission@math-ling.org](mailto:submission@math-ling.org)

通常の投稿先と同じです。投稿時に 2023 年度テーマ特集への応募であることを明記してください。テーマ特集への投稿についても一般の投稿と同じように査読を行います。今回の投稿カテゴリーは、「論文A」「論文B」「研究ノート」「研究資料」「書評・文献紹介」のいずれかとします。投稿と同時に当学会に入会することができます。その場合は、学会事務局にもメールでご一報ください。事務局のアドレスは、[office@math-ling.org](mailto:office@math-ling.org) です。